

重点施策マネジメントシート

平成 30 年度事後・決算

令和元 年 6 月 3 日時点

資料1-1

重点施策	101	地産振興プロジェクト	主管課	担当班
基本目標	1	魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり	関係課	① 企画政策課 ② 商工観光課 ③ 農水産課 ④ ⑤ ⑥

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	数値目標		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)
	1	開設法人の年間件数	44件 (26年度)	55件	60件	62件	56件	54件

② KPI	重要業績評価指標 (KPI)		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	関連する定住自立圏共生ビジョン掲載事業
	3	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額		6億円	3億7千万円	6億3千2百万円	6億7千9百万円	7億5千2百万円	(24)道の駅季楽里あさひ管理
4	旭市推奨品認定数 (重1、施2)	-	25品	-	27品	27品	27品	(17)特産品開発事業	
5	旭市地域職業相談室における就業率 (重1、施4)	27.7% (26年度)	29.5%	30.6%	29.1%	31.4%	34.1%		

(2) 重点施策に関する検証

① 施策の進捗状況	完了	0.0 %	順調	30.0 %	概ね順調	60.0 %	停滞	10.0 %	実施困難	0.0 %
② (1) 数値目標・KPIの実績値と(2) - ①の状況の理由等	数値目標	【順調】法人の開設数は、ほぼ目標値に達しており、順調といえる。								
	KPI	KPI 3【順調】H30は年間115万人の乗場者があり、直売施設の運営や自主事業の実施により計画を上回る売上となった。 KPI 4【順調】旭市推奨品認定数についてはKPI目標値を達しているが、推奨品の認定期間が3年であるため、平成28年度から平成30年度までは同数である。令和元年度に推奨品の認定見直しを実施する予定。 KPI 5【順調】求職者に有利な経済状況から、旭市地域職業相談室の就業率は向上している。 (銚子公共職業安定所管内有効求人倍率 H27 0.79、H28 0.91、H29 1.01、H30 1.19)								
③ 現状と課題、方向性、数値目標・KPI達成に向けた課題・問題点	3期連続で、計画を上回る実績となったが、更なる売上アップを図るためには、道の駅オリジナル商品の開発や新規出荷者の確保、売場のレイアウト変更などに取り組んでいかなければならない。 創業支援セミナーの開催など、法人設立に向けた支援策の実施が必要。 旭市推奨品の認定期間は3年間であるため、旭市観光物産協会と連携して今年度中に推奨品の見直しを行う。 旭市地域職業相談室の就業率は向上しているが、利用者数は減少している。なお、銚子公共職業安定所管内の紹介実施件数も減少傾向である。(銚子公共職業安定所管内紹介件数 H27 9,119件、H28 8,861件、H29 7,800件、H30 6,865件)									
④ 次年度施策の方針	商工会との連携を更に強化し、新規創業・起業者の増加を促進する。 地元高校との連携による新たな商品やレストランメニューの開発に取り組み、出荷者の確保においては、出来るだけ多くの地元生産者に出荷してもらえよう、集荷方法等を検討していきたい。 成田空港活用協議会が開催する事業に参加し、旭市の情報発信を行う。 令和元年度に新たに認定された推奨品について、引き続き旭市観光物産協会と連携し、東京都などの都市部を主とした市外周知活動を充実させていく。(市長トップセールスやパンフレット作成、ホームページでの紹介など) 「旭市企業誘致及び雇用の促進に関する条例」に基づく奨励措置の周知や、生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定を行い、新規企業誘致及び既存企業の更なる設備投資の促進や労働生産性向上を推進する。 平成29年度以降、有効求人倍率が高い数値を推移しており、雇用環境は求職者にとっては良い状況となっている。旭市地域職業相談室の高い就業率を維持するため、旭市地域職業相談室の存在を周知して利用者の増大を図り、雇用者及び求職者双方に良い状況を創出していき。 米粉を使用した授業や料理教室等の実施回数を増やし、米粉のPRを行う。 地元農産物の消費拡大と地産地消の推進を図る。 旭市の新たな顔の創設に取り組む市内の農水産業者への支援を行う。									
⑤ 次年度施策の方針に関連する事務事業名										
21700	職業相談室運営支援事業	27500	旭市特産品開発事業	3640	道の駅季楽里あさひ管理費	3100	① 企画事務費 (成田空港)			

(3) 当該重点施策に関連する事業について(合計事業費)

事業費	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)	合計
事業費	千円	37,501	35,634	34,277	43,740	38,804		152,455
一般財源	千円	26,899	28,110	13,738	14,780	12,866		69,494

推進委員会からの意見

- ・KPIの旭市地域職業相談室の就業率について。行政では就業率とは言わず紹介率という。またシートの数値の小数点以下の桁もあわせてほしい。
- ・旭市の推奨品は誰が、どのような形で認定するのか。
- ・数値目標の開設法人の年間件数について、開設数だけで順調と言うのはどうか。商工会の会員数は減少している。全国で中小企業の100万社が廃業を迎えられている。次年度施策の方針に商工会と連携し、問題意識を持って取り組む表記も必要では。
- ・この地域で経営に携わって農業を始める若者を募集することは大事である。外国人が来なくなった場合、旭市の農業はどうなるか、シミュレーションすることが大事である。
- ・南房総市は、市と農協で「農業支援センター」をつくり、新規就農の支援をしている。旭市も取り入れを検討してほしい。

推進委員会からの意見に対する担当課の考え

- ・「就業率」について、第2期旭市総合戦略では「就職紹介率」へ変更予定です。またKPIの数値について、少数点第1位までの表示に桁数をあわせませす。
- ・本事業は旭市観光物産協会が実施しています。認定については、旭市観光物産協会理事、消費者団体、旭市商工会が推薦する者等で組織する「推奨品認定事業審査委員会」において、申請のあった土産品等の実物を審査(食べ物は試食)し、観光物産協会長が認定しています。
- ・第2期旭市総合戦略及び施策マネジメントシートの次年度欄に、商工会との連携について記述します。
- ・近年、農業労働力の不足が深刻化しているため、今後も県や農協等、海浜地域の関係機関と連携して、担い手や雇用労働力の確保に取り組んでいきます。外国人については、雇用している農家においては重要な労働力となっていることから、状況の把握とともに対策を検討していきます。
- ・現在、「旭市担い手育成総合支援協議会」を設置し、県や農協と密接に連携を図りながら、新規就農相談受付をはじめ、技術習得や農地の確保、資金の相談等、農業経営の基礎の確立に向けた支援を行っています。「農業支援センター」の設置については、関係機関と協議しながら検討していきます。

(4) 重点施策関連事業

No.	主な事業	事務事業		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考欄
					(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	
1	○	28100	観光イベント事業	事業費 一般財源	千円	24,352 24,352	23,543 23,543	22,838 9,988	23,449 10,099	24,806 9,956	
		成果 指標	ア	年度別イベント入込数	人	331,700	382,000	360,000	311,500	231,620	
2	○	21700	職業相談室運営支援 事業	事業費 一般財源	千円	984 984	964 964	1,072 1,072	1,068 1,068	1,042 1,042	
		成果 指標	ア	職業相談室利用者の就職者数 職業相談室利用者の就職率(就職件数/紹介件数)	人 %	1,141 27.7	1,011 30.6	928 29.1	878 31.4	777 34.1	
3	○	3640	道の駅季楽里あさひ管 理費	事業費 一般財源	千円	0 0	644 644	1,741 1,631	2,596 2,596	791 791	
		成果 指標	ア	道の駅来場者数 道の駅「季楽里あさひ」年間売上額	人 千円	- -	588,000 370,647	1,025,000 632,615	1,072,000 679,442	1,157,456 752,431	
4	○	22900	米の力再発見事業	事業費 一般財源	千円	546 546	396 396	517 517	567 567	627 627	
		成果 指標	ア	米粉・米粉商品の商品化数 料理教室参加者	件 人	0 186	1 196	0 242	1 215	3 166	
5	○	26700②	商工業振興事務費(創業者等 への支援)	事業費 一般財源	千円	0 0	0 0	0 0	400 400	400 400	
		成果 指標	ア	創業セミナー受講者数 特定創業支援事業による支援を受けたことの証明書発行数	人 件	- -	- -	19 2	23 7	29 3	
6	○	3100①	企画事務費(成田空 港)	事業費 一般財源	千円	50 50	50 50	50 50	50 50	50 50	
		成果 指標	ア	成田空港活用協議会開催事業等への参加人数(参加事業のみ)	人	20,000	30,000	29,000	30,000	35,000	
7	○	23300	農業経営多角化支援 事業	事業費 一般財源	千円	0 0	6,973 2,324	0 0	0 0	0 0	
		成果 指標	ア	補助金交付件数 加工品の売上げ	件 千円	0 0	2 2,298	0 3,389	0 3,867	0 4,282	
8	○	27500	旭市特産品開発事業	事業費 一般財源	千円	4,629 0	1,748 0	980 480	0 0	0 0	
		成果 指標	ア	補助金交付件数 開発された特産品の売上高	件 千円	14 3,751	6 9,810	1 16,944	0 0	0 0	
9	○	23000	こだわり旭ブランド創 出支援事業	事業費 一般財源	千円	967 967	189 189	495 0	500 0	500 0	
		成果 指標	ア	本事業で活用された農水産物品目数	品目	3	1	3	1	1	
10	○	27820①	観光資源創出プロモーション 事業(観光大使を除く)	事業費 一般財源	千円	5,973 0	1,127 0	6,584 0	15,110 0	10,588 0	
		成果 指標	ア	観光入込数	千名	1,138	1,490	2,160	2,104	2,079	
11				事業費 一般財源	千円						
12				事業費 一般財源	千円						
13				事業費 一般財源	千円						
14				事業費 一般財源	千円						
15				事業費 一般財源	千円						
16				事業費 一般財源	千円						
17				事業費 一般財源	千円						
18				事業費 一般財源	千円						

重点施策に関連する事業